

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書

制作団体名	公益財団法人淡路人形協会
公演団体名	淡路人形座

内容
<p>◎ワークショップの内容</p> <p>人形浄瑠璃についてのレクチャーと、本公演の上演に参加して頂くための練習をおこないます。人数によっては、その他の体験も出来ます。</p> <p>本公演での「生写朝顔日記 大井川の段」の浄瑠璃を語る練習と、「戎舞」の人形の遣い方を練習します。</p> <p>「戎舞」では、えびす様がみなさんの願い事を祈ります。えびす様が言うみなさんの願い事を、本公演までの間に学校で作ってもらいます。</p> <p>人形体験の生徒は、三人遣いの人形でえびす様にお酒を注ぐ人形を練習します。</p>
<p>◎ワークショップの目的</p> <p>人形浄瑠璃は長い期間、大勢の創意工夫が重ねられ完成された舞台芸術です。人形、語り、三味線、舞台の道具や演出など、すべてが日本人の粋を集めた伝統芸能であることを分かりやすく、楽しく説明します。</p> <p>そして、公演に参加するために、人形を遣ってえびす様にお酒を注ぐ練習と、「生写朝顔日記 大井川の段」の浄瑠璃を語る練習をします。</p> <p>プロの技芸員は稽古を積み重ねることで、人形遣いは人形を美しく力強く遣うことができ、三味線弾きは情景や状況を三味線で表現し、太夫は身分や年齢・性別や性格による喜怒哀楽の表現も語り分けることができます。本物の舞台に立ち、直接触れて学び、伝統芸能の魅力を体験してもらえます。</p>

タイムスケジュール（標準）			
到着	仕込み	ワークショップ	退出
8時半	8時半～	2～3時限	12時

※会場設営の所要時間は1時間程度です。
※ワークショップ時間の目安は、午前または午後の2時限分程度です。

派遣者数
5名

学校における事前指導

ワークショップを行うまでに資料をお送りします。淡路人形座のポスター、パンフレット、子どもたちと共演をする演目の映像 DVD、戎舞という神事の演目のなかで、学校の願い事を戎様が祈りながら杯を飲み干す場面での願い事の例、浄瑠璃の稽古の前に読んでおいていただきたい現代語などです。ワークショップを効果的に行うために、人形浄瑠璃とはどんな舞台芸術か、どんな演目で何をするかを先生方と公演に参加する子どもたちに学んでいただければと思っています。

校内にポスターを貼り、各教室に淡路人形座のパンフレットを置き、全校生に「戎舞」の願いの言葉を募集するなど、淡路人形座の公演を楽しみに待つ雰囲気を作ってもらい、1 時間程度、事前学習の時間を取っていただけると、効果的なワークショップができます。

また、全国各地には人形浄瑠璃や歌舞伎の保存会や人形浄瑠璃にちなんだ盆踊りなど、浄瑠璃が日本人の生活の一部として馴染んでいた頃の芸能が残っている地域も多いので、地域内での民俗芸能の伝承者等にも声をかけて、ワークショップや公演に参加いただくと子どもたちにも身近な芸能と感じられると思います。

保護者や近隣の住民の鑑賞も可能な限り歓迎します。

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書

制作団体名	公益財団法人淡路人形協会
公演団体名	淡路人形座

演目
【 淡 路 人 形 芝 居 】
国生み神話の淡路島から人形芝居がみなさんの学校にうかがいます
生写朝顔日記 大井川の段／原作：山田案山子他
人形浄瑠璃教室／太夫・三味線・人形遣いによる人形浄瑠璃の説明
戎舞／淡路人形に伝わる神事
本朝廿四孝 奥庭狐火の段／原作：近松半次他
公演時間約120分（途中休憩10分含む）

派遣者数
11名（他音響照明スタッフ2名）

タイムスケジュール（標準）						
到着	仕込み	リハーサル	本公演	内休憩	撤去	退出
8時半	8時半～	11時～	13時半～15時半	10分	15時半～17時	17時
11時より約1時間、出演される生徒たちとリハーサルをおこないます。						
※会場設営の所要時間は2時間半程度です。						
※本公演時間の目安は、午後1時半～3時半の概ね2時間程度です。						
スクールバスの都合等、時間に制限がある場合は事前に相談頂ければ対応させていただきます。						

実施校への協力依頼人員

演目解説

◆生写朝顔日記 大井川の段

お家騒動を背景にした、駒澤次郎左衛門と深雪のすれ違い恋の物語です。大井川の段では、深雪は駒澤の後を追って大井川にたどり着きます。ところが、急な大水で川が渡れなくなりました。恋人を追うことができない不運を嘆き悲しむ姿が涙を誘います。



◎上演中の舞台の様子

◆戎舞

昔、人形が神事に遣われていた頃の形式を最も残した戎舞は、おおらかな心を持ち、えびす顔でプラス思考に生きるという幸せの原点が込められています。各小中学校のみなさんに考えていただいた願い事を叶えようと、えびす様は御神酒を飲みながら祈り、幸せを運びます。酔っ払ったえびす様の面白おかしい姿など、笑いも交え楽しくご覧頂ける演目です。



◆人形浄瑠璃教室

人形浄瑠璃教室では、人形浄瑠璃の魅力を分かりやすくお伝えします。

人形浄瑠璃の歴史、太夫による発声法・役柄による語り分け、三味線弾きによる三味線の構造、状況描写の表現など、実演を交えて楽しく解説します。感情や情景を想像しながら聞いてください。

三人遣いの人形の構造や遣い方の説明と、代表の児童・生徒3名様が、人形遣いの体験もできます。永い間創意工夫が重ねられた伝統芸能を楽しく学べると好評です。



◆本朝廿四孝 奥庭狐火の段

人形芝居が最も充実した時代の作品の一つです。宝の兜をめぐって対立する上杉謙信と武田信玄。謙信の娘・八重垣姫と、信玄の息子・武田勝頼の恋の物語です。恋人の危機を救うために八重垣姫は・・・

琴や三味線の連れ弾きの伴奏と、人形と人形遣いが一瞬で早替りする演出がみどころの、人形芝居独特の華やかな魅力溢れる舞台です。



児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

◆じょうりり体験

「生写朝顔日記 大井川の段」の公演では一緒に浄瑠璃を語って頂きます。太夫が直接指導しますので、大きな声を出して元気よく楽しみましょう。最初は恥ずかしがる子どもたちも、だんだんと声を出せるようになります。



みんなで一緒に太夫を体験

◆人形つかい体験

人形浄瑠璃教室では、代表の児童・生徒3名様が、三人遣いの人形の体験ができます。

本公演では「戎舞」で、戎様にお酒を注ぐ役の人形を遣えます。また、戎様の願いの言葉も子どもたちに考えてもらい、学校に応じた願い事を入れることができます。



えびす様にお酒を注ぎます

児童生徒とのふれあい

ワークショップでは、座員の説明や公演のための練習を通じて触れ合うだけでなく、公演後には、人形と握手や記念撮影・代表の体験・質問コーナーを設けることも可能です。学校の予定と淡路人形座の行程を考え、担当の先生と打合せたいと思います。